

「損」という種をまき続ければ、やがて必ず「徳」という花が咲き、「得」の実がなるのだと思う。

心理カウンセラー・心屋仁之助さんの言葉です。

私たちは「損」になることはあまりしたくありません。自分にとって「得」になることを選びたがります。

しかし、よく考えてみると「得ばかりの人生」などなかなかあるものではありません。

以前、ダスキンの元社長・駒井茂春が当教会の講演の中で、「自分に対しては損と得あらば、損の道をゆくこと。他人に対しては喜びの種をまくこと。」と、おっしゃっていました。

損の道は「自分が傷つきます」。誰もが傷つくことは避けたいものですが、どこかであえて損する道、傷つく道にチャレンジすることで、自分が強くなっていけると思います。

「イヤだなあ、やりたくないよ」「面倒くさいな」「苦しいだろうな」という経験を続けることで人は結果的に「カッコいい人」になれるのです。

「いい人」から「カッコいい人」を目指してみてもいいのでしょうか？

「あえて損する」実践も今必要なのかも知れません。

きっと教祖から教えて頂いた「人救け」につながると思います。

〔教会長 花井基弘〕

**損
の種をまき続ける**





学生生徒修養会 高校の部

令和7年8月9日(土)～13日(水)

受講御供：10,000円

申込期間：令和7年5月25日～7月25日

くわしくは教会まで。



「グラフ天理」は天理教布教部ホームページよりダウンロードできます。
▶▶▶ <https://fukyo.tenrikyo.or.jp/>



5月24日から26日にかけて、多くの教会が別開団祭などを実施。観望は連日、大勢の参加者でにぎわった

年祭の旬、にぎわう親里

教会・教区の団参相次ぐ

5月24日から26日にかけて、天理教の教会や、都道府県ごとに設けられた教区による団参が実施。奈良県天理市の教会本部周辺は、全国各地から集った大勢の人でにぎわいを見せた。
なかでも25日には、合同の団参が相次ぎ、参加者は、御神様の思召を伝える別席を聴かせていただいたり、本部神殿の回廊拭きや神楽周辺の清掃などのひのきしんに取り組んだりした。また、午前11時半から本部神殿で勤められた「お願いづとめ」には、大勢の人々が参集。世の人々のたすきを願うとともに、来年1月に迎える教祖140年に向けて一層の成人を目指すことを誓い、おつとめを動めた。

うちわけ会 おぢばがえり

令和7年6月29日(日)

7:45 教会出発

8:30 JR名古屋駅西口出発

11:00 おぢば到着

教祖140年・昼食(11:30～13:00頃)

▲高安詰所もしくは本部食堂

・おつとめ(11:30 東礼拝場)

・ひのきしん(9:30～14:30)

・別席(受付12:00～13:00)

14:00 おぢば出発

17:00 JR名古屋駅西口到着

18:00 教会到着

【参加御供】

大人3,500円/小人1,500円

(昼食代も含まれています)



申し込み・お問い合わせは教会まで。

今後の主な行事

▶ 御本部月次祭バス団参

【日時】6月26日(木) 教会7:15/名駅8:00

【参加御供】3,500円

※マイクロバス

▶ 働くようぼくの集い

【日時】7月6日(日) 17:00

【場所】愛昭分教会拝殿

▶ 七月 月次祭

【日時】7月20日(日) 10:00 執行

【上級】会長様

【大教会巡教】船井 芳孝 先生

▶ 立教188年こどもおぢばがえり

【期間】7月27日(日)～8月3日(日)

※愛昭鼓笛クラブ

【お供え演奏】8月2日(土)

【オンパレード】8月3日(日)

【発行】天理教愛昭分教会 【編集】Heart & Heart 編集部
〒464-0802 名古屋市千種区星が丘元町4番11号
愛昭分教会公式ホームページにてWeb版Heart & Heartを公開しています。 ホームページ ▶▶ <http://aisho.org> ▶▶



2025.6 発行/天理教編集部